

令和5年度市民生活実感調査結果

			調査結果							評価結果	
政策	設問		そう思う (a)	ややそう 思う (b)	どちらとも 言えない(c)	あまり そう 思わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生活実 態評価
	コード										
1 環境	1	環境に配慮した行動を実践する社会になってきている	17	186	165	95	22	4	485	0.167	c
	2	様々な生き物が生息する良好な自然環境が保たれている	20	129	191	117	18	6	475	0.034	c
	3	マイバッグの利用やごみの分別・リサイクルの徹底など、ごみの出ないくらしと事業活動が広がっている	64	246	119	45	12	3	486	0.628	b
	4	暮らしの中で、環境について学び、実践する人が世代を問わず増えてきている	9	105	212	122	29	4	477	-0.119	c
2 人権・男女共同参画	5	一人一人が互いを認め合い、多様な考え方や生き方を迎え入れて交流している	25	127	207	100	27	3	486	0.047	c
	6	様々な人に、いきいきと活動して自分の能力を発揮する場所や、自分に合った働き方を見つける機会がある	14	77	222	125	39	4	477	-0.205	c
	7	男女間等における暴力や性的いやがらせが根絶された社会になってきている	13	73	182	159	51	3	478	-0.339	d
	8	仕事と生活(家庭や地域活動など)をバランスよく充実できる社会になってきている	13	105	225	100	41	5	484	-0.105	c
3 コミュニティ	9	近所で日頃からあいさつが行われるなど、人と人とがつながり、安心して暮らせる地域になっている	23	132	185	100	45	4	485	-0.025	c
	10	自治会・町内会等が、防災、防犯、見守り活動、町内美化等、地域のための取組を行っている	27	148	178	89	35	4	477	0.090	c
	11	地域活動に、NPOやボランティア、大学、企業などの様々な団体が関わり、協力している	15	106	199	108	44	9	472	-0.127	c
4 安全	12	市民・事業者等により、地域の防犯・交通安全活動が盛んに行われている	14	123	227	87	32	6	483	0.000	c
	13	地域のつながり・交流が深まり、犯罪等の心配が少なく、安心して安全にくらせるまちとなっている	15	89	230	112	30	5	476	-0.111	c
	14	悪質商法などによる消費者被害を防止し、被害者を救済するしくみが充実している	11	79	215	135	44	5	484	-0.252	c
	15	消費生活に関する情報や知識を備え、みずから考え行動する消費者が増えている	17	106	244	85	23	6	475	0.019	c
5 文化	16	日々のくらしに文化がとけ込み、市民が文化に触れることが出来ている	27	146	195	91	25	5	484	0.122	c
	17	文化芸術活動によって、社会や経済が活気づいている	21	116	213	99	27	5	476	0.011	c
	18	海外との文化交流が進み、相互理解が深まっている	20	125	204	99	37	4	485	-0.016	c
	19	有形無形の京都文化遺産が日常生活の中で生かされ、大切に守り伝えられている	46	179	171	66	23	4	485	0.328	b
	20	文化芸術に携わる人や応援する人が育ち、文化芸術活動が活発に行われている	18	124	214	90	28	7	474	0.030	c
6 スポーツ	21	市民がスポーツを楽しみ、健康で心豊かにくらししている	9	119	228	98	29	6	483	-0.039	c
	22	市民がスポーツを楽しんだり、スポーツを支える活動を通じて、様々な人と人とがつながっている	11	117	220	106	28	7	482	-0.048	c
	23	市民がスポーツに身近に触れる機会があり、スポーツがまちの魅力を高めている	19	85	190	141	38	8	473	-0.199	c
7 産業・商業	24	京都には、地域とともに発展し、大切にされている企業やお店が沢山ある	58	201	156	51	19	4	485	0.470	b
	25	多様な人々が京都でいきいきと働いている	17	155	191	91	21	6	475	0.118	c
	26	京都では、独自性の高い製品が生み出され、世界で活躍する企業が多く集まっている	59	185	178	45	19	3	486	0.453	b
	27	国内外から起業家など様々な人が集まり、世界に羽ばたく企業が生まれている	15	122	211	100	27	6	475	-0.004	c
	28	現代のライフスタイルにも対応した伝統産業製品が生み出され、次世代を担う、つくり手が育ってきている	15	105	230	100	25	6	475	-0.032	c
	29	京都は活気ある商店が地域のにぎわいを生み出し、快適に買い物ができるまちである	22	134	210	84	34	5	484	0.054	c
	30	安心・安全で品質の良い食材が流通している	36	170	203	62	14	4	485	0.313	b
	31	京の食文化が受け継がれ、発展し続けている	38	179	187	52	21	4	477	0.338	b

令和5年度市民生活実感調査結果

			調査結果							評価結果	
政策	設問		そう思う (a)	ややそう 思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
	コード										
8 観光	32	観光は産業振興や雇用拡大、文化や景観の維持・向上、公共交通の充実など、地域に恩恵をもたらしている	39	146	178	86	36	4	485	0.136	c
	33	文化財や街並み、食、買い物等の多様な魅力が高まり、観光客が高い満足を感じている	41	199	176	45	17	3	478	0.423	b
	34	京都では、観光業に携わる人たちが、やりがいと誇りをもって活躍している	31	183	193	53	15	6	475	0.341	b
	35	京都では、災害や感染症などの様々な危機に対応できる安心・安全な観光が実現している	17	112	220	103	34	3	486	-0.051	c
	36	国際会議、イベント、企業ミーティングや研修旅行等が盛んに開かれ、世界中から多様な人々が集まっている	26	157	211	64	16	7	474	0.238	c
9 農林業	37	農林業が魅力的な産業となり、後継者や新たな担い手が育っている	9	56	208	156	55	5	484	-0.397	d
	38	災害や自然環境の変化、野生鳥獣などによる農林業被害への未然防止対策が進んでいる	13	72	255	101	33	7	474	-0.146	c
	39	農林業が京の食文化や伝統産業を支え、環境や健康づくりなどの様々な分野にも役立っている	27	103	200	122	32	5	484	-0.060	c
	40	農地や森林と身近に触れ合える機会が増え、自然が大切にされている	17	88	210	124	34	8	473	-0.148	c
10 大学	41	「大学のまち」として学びの環境が充実し、京都ならではの学びと出会うことができる	54	207	150	56	17	5	484	0.465	b
	42	世界中から集まる留学生や研究者が京都で学び、国際社会で活躍する人材が育っている	25	165	205	63	14	9	472	0.263	c
	43	学生が地域活動などで活躍、成長し、地域を活性化している	33	139	212	74	27	4	485	0.159	c
	44	京都で学んだ学生が、市内企業に就職するなど、卒業後も京都で活躍している	22	101	225	99	36	6	483	-0.054	c
	45	大学の人材や研究成果が市民や企業の成長に役立っている	19	152	224	57	20	9	472	0.197	c
	46	「大学のまち」「学生のまち」として国内外から様々な学生が集まっている	66	220	142	37	12	4	477	0.610	b
11 国際	47	京都には、世界から留学、ビジネス等を目的として訪れる人々を引き寄せる魅力がある	37	176	186	62	15	5	476	0.332	b
	48	京都は、海外の都市と文化のみならず経済・芸術など様々な分野で活発に交流し、国際社会にも貢献している	37	166	192	61	19	6	475	0.297	c
	49	市民、民間主体の国際交流が行われ、様々な世代で外国文化への関心や理解が高まっている	20	143	208	83	29	6	483	0.087	c
	50	国籍、民族、文化等が違っても互いに理解し合い、文化の多様さを感じられるまちとなっている	24	141	196	85	36	7	482	0.066	c
12 子ども・若者	51	子どもが尊重され、希望を持って健やかにたくましく育っている	14	76	259	98	28	6	475	-0.105	c
	52	若者に様々な可能性が開かれ、自分が希望する将来像に向けて行動している	16	90	227	111	41	4	485	-0.146	c
	53	子育て家庭がともに学び相談し合うことで、子育ての楽しさや素晴らしさを実感している	11	69	242	113	48	6	483	-0.244	c
	54	子どもの見守り活動など、身近な地域で子どもとの交流や子育て支援の取組が進んでいる	23	132	214	83	24	5	476	0.099	c
13 障害者福祉	55	障害への理解が進み、障害のある人もない人も、認め合い、支え合って安心してくられている	17	88	233	108	37	6	483	-0.124	c
	56	障害のある人が住み慣れた地域でくらしやすくなってきている	10	84	234	110	43	8	481	-0.191	c
	57	障害のある人の就労や社会参加が進んできている	13	88	230	107	35	8	473	-0.133	c
	58	バリアフリーの建物や、誰もが使いやすいデザインの製品が普及し、くらしやすくなってきている	13	112	221	98	29	8	473	-0.038	c
14 地域福祉	59	地域の住民が互いにそれぞれの多様性を認め合い、支え合うことで、安心して過ごせる地域になっている	14	105	235	89	33	5	476	-0.046	c
	60	様々な団体が地域の活動に参加しており、地域における支え合いの活動が活発になっている	17	87	254	89	34	8	481	-0.075	c
	61	ごみ屋敷や地域社会からの孤立など、個人が抱える課題を行政や関係機関が受け止め、支援につなげている	11	72	218	140	40	8	481	-0.262	c

令和5年度市民生活実感調査結果

			調査結果							評価結果	
政策	設問		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
	コード										
15 健康 長寿	62	市民が体やこころの健康づくりに主体的に取り組んでいる	14	91	244	100	26	6	475	-0.069	c
	63	高齢者が元気に社会に参加し、仕事や地域活動などで活躍している	17	116	218	98	34	6	483	-0.033	c
	64	高齢者が支援や介護が必要になっても住み慣れた地域で最期まで自分らしい生活を送ることができている	16	100	226	99	33	7	474	-0.070	c
16 保健 衛生・医 療	65	頼れる医療機関があり、必要なときに利用しやすい	43	166	176	67	29	8	481	0.264	c
	66	感染症や食中毒などが発生した時も市民の安全と安心が確保されている	17	126	234	76	30	6	483	0.050	c
	67	安全な食品が手に入り、清潔で安心な公衆浴場や理・美容所など、衛生的な生活環境が整っている	39	184	197	44	21	4	485	0.363	b
	68	違法民泊が根絶され、安全で安心な生活環境になっている	8	87	231	105	42	8	473	-0.182	c
	69	動物を思いやり、動物との正しい関わりを考えることなどにより、人と動物が共にくらすことができている	10	94	254	91	27	5	476	-0.065	c
17 学校 教育	70	保護者や地域の人々が学校の様々な活動に参画するなど、地域ぐるみの教育が進んでいる	9	108	243	90	23	8	473	-0.021	c
	71	京都ならではの伝統文化や環境の教育が、持続可能な社会を担える人材の育成に役立っている	23	150	205	77	19	7	474	0.171	c
	72	障害や不登校等、支援を必要とする子どものために、様々なニーズに応じた教育が展開されている	13	92	250	94	30	10	479	-0.075	c
	73	働き方改革が進み、教職員が子どもといきいきと向き合っている	10	75	239	109	46	10	479	-0.221	c
18 生涯 学習	74	図書館をはじめ多様な機関が学びの機会を豊富に提供し、市民が様々な場で学んでいる	17	150	211	70	26	7	474	0.131	c
	75	子どもから高齢者までが、学ぶ機会と、学びの成果を生かして活動する機会を有している	22	96	239	90	34	8	481	-0.037	c
	76	子どもから高齢者まで様々な世代が交流し、学び合っている	15	79	239	107	42	7	482	-0.170	c
	77	子どもたちが社会の宝として市民ぐるみ・地域ぐるみで育まれている	15	92	228	111	28	7	474	-0.095	c
19 危機 管理・防 犯・減災	78	自治会・町内会や行政等がしっかり連携し、災害などが発生した際にしなやかに強く対応できている	14	111	233	85	34	4	477	-0.029	c
	79	災害時に市民や観光客などが的確に避難行動などを起こすことができている	15	82	242	97	37	8	473	-0.125	c
	80	高齢者や障害のある人、子ども、外国籍の人なども災害時にスムーズに避難できる	15	70	239	113	46	6	483	-0.217	c
	81	自宅の防災対策や備蓄、防災訓練への参加など、災害などに自主的に備えている人が増えている	15	115	237	92	25	5	484	0.006	c
20 歩く まち	82	自動車の利用を控え、公共交通、徒歩、自転車を組み合わせて出かけるライフスタイルが定着している	18	116	189	118	45	3	486	-0.115	c
	83	京都市内の移動は公共交通が便利である	66	145	140	87	48	3	486	0.193	c
	84	京都のまちを出歩くことは楽しく、健康にもよい	68	205	146	44	12	6	475	0.575	b
	85	市バス・地下鉄は、市民生活に役立っている	78	203	122	47	28	3	478	0.536	b
	86	自転車がルールやマナーを守って安心・安全で快適に利用されている	16	71	187	124	79	4	477	-0.375	d
21 土 地・空間 利用と都 市機能配 置	87	徒歩や公共交通で移動できる範囲に生活に必要な施設や働く場があり、様々な世代がくらしやすい	40	153	177	85	22	4	477	0.218	c
	88	京都市中心部や京都駅周辺、二条・丹波口・梅小路周辺は、にぎわいのある魅力的な地域である	48	195	164	50	22	2	479	0.411	b
	89	「らくなん進都」をはじめとする、京都の新たな活力を担う地域に産業の集積が進むなど、発展してきている	15	84	254	92	33	11	478	-0.092	c
	90	市内の様々な地域が、その地域の文化や資源をいかした魅力的なまちになっている	12	111	235	92	31	8	481	-0.040	c
	91	洛西や向島のニュータウンに新たなにぎわいが生まれ、魅力的になっている	8	69	227	112	66	7	482	-0.330	d
	92	身近な地域で、町並み保全やにぎわいづくりなどの自主的なまちづくり活動が進んでいる	24	122	228	77	22	8	473	0.104	c

令和5年度市民生活実感調査結果

			調査結果							評価結果	
政策	設問		そう思う (a)	ややそ う思う (b)	どちらと も言え ない(c)	あまり そう思 わない (d)	そう思 わない (e)	無回答	有効回答	点数	市民生 活実態 評価
	コード										
22 景観	93	豊かな自然的景観、歴史的景観が守られている	51	165	186	55	29	3	486	0.317	b
	94	市街地が周囲の山並みと調和した品格ある景観となっている	34	175	173	69	23	7	474	0.270	c
	95	京町家など京都独特の風情ある町並み景観が守られている	47	180	170	58	20	6	475	0.371	b
	96	いきいきとしたくらしやまちの活気が生み出されるような新たな景観が生み出されている	19	105	234	90	36	5	484	-0.039	c
23 建築物	97	新しく建てられた建築物は、バリアフリーや環境に配慮されている	21	145	229	65	13	8	473	0.203	c
	98	建築物が健全で安全な状態で活用されている	15	112	257	63	23	11	470	0.070	c
	99	京都の魅力ともなる細い道は、その風情を生かしつつ、地震や火災で被害が広がらないよう改善されている	15	92	226	104	48	4	485	-0.161	c
24 住宅	100	日々の生活の中で、地域とのつながりや環境・景観に配慮されたすまいの工夫と知恵が大切にされている	16	121	225	83	33	11	478	0.008	c
	101	幅広い世代の人々が安心・安全で快適に暮らし、京都に住み続けたいと思っている	45	156	179	69	28	4	477	0.254	c
	102	適切にリフォーム・リノベーションされ、長く使える良質な中古住宅が増え、活用が進んでいる	15	124	206	99	39	6	483	-0.048	c
	103	高齢者向け住宅など、様々なニーズに応じた住宅の選択肢が広がり、すまいに困っている人が少ない	13	78	222	119	42	7	474	-0.209	c
25 道と公園・緑	104	災害時も安心・安全に通行できる道路網が整備されている	16	85	231	109	44	4	485	-0.165	c
	105	公園が、快適な都市環境の創出・向上のほか、地域活動や健康づくりなど、様々な用途で活用されている	21	110	220	98	26	6	475	0.004	c
	106	四季を感じさせ、まちのにぎわいに華を添えるような街路樹や公園が身近にある	46	178	174	62	25	4	485	0.326	b
	107	道路や公園などがバランスよく整備され、安心・安全で魅力と活気にあふれた市街地が増えている	20	107	212	104	33	5	476	-0.048	c
	108	市内の道路や橋が安心安全な状態で管理されている	26	140	228	57	32	6	483	0.147	c
26 消防・救急	109	防火の取組が市民ぐるみで進み、火災の心配が少ないまちになっている	14	97	249	84	31	6	475	-0.044	c
	110	文化財や京都らしい町並みを火災などから守る取組が市民ぐるみで行われている	24	121	235	74	26	9	480	0.090	c
	111	消防署は、様々な災害や事故などが発生した際に頼りになる	61	197	171	37	18	5	484	0.508	b
	112	急な病気や怪我の際の相談体制や救急隊の搬送体制が十分に整っている	19	120	248	65	20	9	472	0.112	c
	113	災害が起こっても被害を抑えられるよう、地域ぐるみでの備えが進んでいる	17	81	246	99	31	7	474	-0.097	c
27 くらしの水	114	上下水道は安全で安心していつでも利用できる	90	202	150	31	13	3	486	0.669	b
	115	大雨が降っても、身近な地域で浸水の被害は起こっていない	65	146	165	80	28	5	484	0.289	c
	116	水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている	19	113	244	74	23	8	473	0.066	c
	117	上下水道は便利で市民の役に立っている	92	209	133	30	13	4	477	0.706	b
	118	上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる	50	146	210	55	20	8	481	0.314	b